

◆認可外保育施設指導監督基準 第7-(8)

◎安全点検

(1) 訪問先居宅の設備・周辺環境の安全点検

点検項目・内容	点検方法
保育室	<ul style="list-style-type: none"> ・ロッカーや柵が固定されているか。 ・ロッカーや柵の上に置いてあるものが固定されているもしくは落下防止の措置が講じられているか。 ・床や壁の破損箇所はないか。 ・こどもが死角になるような家具の配置をしていないか。 ・こどもが死角になるような場所（入ってはいけない場所）に柵等の設置がされているか。 ・こどもが登ったり上がったりできるような柵等が窓際に配置されていないか。 ・ベランダ等にこどもが上がって手摺を乗り越えられるような椅子や室外機等が設置されていないか。 ・柵やテーブルなど角がとがった部分にガードや安全クッション等の安全対策を講じているか。 ・こどもの手の届く位置にある電気プラグ等に安全カバーなどの安全対策を講じているか。 ・(主に夏季) 扇風機等、指を挟みこみやすいようなものに安全対策を講じているか。 ・(主に冬季) こどもが触ってやけどをするような暖房器具等に安全対策を講じているか。 ・トイレや汚物処理場は衛生的か。
玩具・遊具	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもが口に入れて誤飲するような小さな玩具がないか。 ・玩具の故障や破損はないか。 ・玩具の対象年齢は合っているか。 ・先のとがった玩具はないか。 ・首にかけられるような長い紐が付いた玩具はないか。
屋外	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩コースの危険箇所はないか。 ・公園の遊具の対象年齢や破損の確認。
周辺環境	<ul style="list-style-type: none"> ・避難経路に妨げとなるものが置かれていないか。 ・不審者の侵入がないように、玄関の施錠がされているか。 ・こどもが自由に出入りできる環境ではないか。 ・ごみ（ガラスやたばこの吸い殻など）やこどもが触って危険なものがないか。 ・懐中電灯等の防災対策。

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	再点検予定期期	管理方法
重大事故防止マニュアル			訪問時に携帯しておく。
<input type="checkbox"/> 午睡			訪問時に携帯しておく。
<input type="checkbox"/> 食事			訪問時に携帯しておく。
<input type="checkbox"/> プール・水遊び			訪問時に携帯しておく。
<input type="checkbox"/> 園外活動			訪問時に携帯しておく。
災害時マニュアル			訪問時に携帯しておく。
119番対応時マニュアル			訪問時に携帯しておく。
救急対応時マニュアル			訪問時に携帯しておく。
不審者対応時マニュアル			訪問時に携帯しておく。

※登録マッチングサイトのマニュアルがあれば、活用可。

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（居宅訪問型保育中における安全、災害や事故発生時の対応等）

	指導内容
乳児 1歳以上 3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> ・室内を走り回ったり、高いところに上がったりしないように伝える。 ・暑い日の過ごし方（水分補給や日陰など）を確認する。 ・散歩時に横断歩道の渡り方や道路の歩き方を伝えながら歩く。 ・公園での遊具の使い方を確認する。 ・ベビーカー利用時のルールを確認する。 ・仰向け寝の徹底 など年齢に応じて対応する。
3歳以上児	<ul style="list-style-type: none"> ・室内を走り回ったり、高いところに上がったりしないように危険なことを伝える。 ・暑い日の過ごし方（水分補給や日陰など）。 ・散歩時に横断歩道の渡り方や道路の歩き方を伝えながら歩く。 ・公園での遊具の使い方を確認する。 ・散歩時の危険箇所を伝え、身を守る方法を知らせる。 ・火事や自然災害などについて絵本等を通して知らせ、有事の際の動きなどを一緒に確認する。

(2) 保護者への説明・共有

説明内容	共有方法
<ul style="list-style-type: none"> ・安全な室内環境確保のための準備（室内の危険なものの移動など）について協力を求める。 ・緊急時の連絡先、連絡手段、避難経路や避難場所等の確認する。（集合住宅でのルール等の確認） 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始時の面談 ・契約書 等

◎訓練・研修

(1) 消防署など外部団体が実施する救急救命講習（最近のもの）

実施主体・訓練・研修名	受講（予定）日	訓練・研修内容
西宮市消防局 普通救命講習会	令和●年●月	心肺蘇生法、AED の使用方法、その他救命処置の基本を学ぶ。

(2) その他の訓練・研修等（本年度予定分）

実施主体・訓練・研修名	受講（予定）日	訓練・研修内容

(3) 行政などが実施する訓練・講習スケジュール

--

※西宮市、兵庫県等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途に関わらずメモする。

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法など）

ヒヤリ・ハット事例を、随時ノートに記録し、まとめておく。

◎その他の安全確保に向けた取組

各自で気付きがあれば記入。
